



会場入り口



溝口 本部長

新型コロナウイルス感染症予防対策のため、ソーシャルディスタンスとして2mの空間距離が必要とされている中で、現状に少しでも適した避難所開設を目指し、令和2年7月26日(日)三島市立北上小学校区、町内会主催による避難所開設訓練が実施されました。

今回の訓練は三密防止を図るため、各町内会役員(組長)以上の参加とし、人員制限をして実施されました。

会場である北上小学校体育館入口には、「健康状態確認チェックシート」が設置され、記入後、問題なければ会場に入室可能となります(写真上左)。

本部長、萩町内会長の溝口さんより、本日の訓練のネライ・目的の説明(写真上右)。



菅田 副本部長



現地 配備員

副本部長、総務担当の徳倉第5町内会長の菅田さんより、今日の訓練内容詳細の説明(写真上右)。

避難所運営本部の組織である三島市危機管理課の「現地配備員」3名の紹介と危機管理課小糸さんの挨拶(写真上右)。現地配備員の役割は、避難所の運営支援と市災害本部への報告及び要請です。



消防 第4分団



会場内 説明

消防第4分団の方々も本日の訓練・指導(AED、手持ち消火器取扱いなど)に参加して頂いてます(写真上左)。ソーシャルディスタンスとして2mの空間距離を保っての説明会場です(写真上右)。

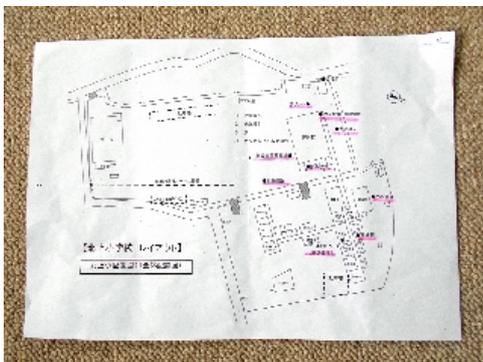


危機管理課 小糸さん

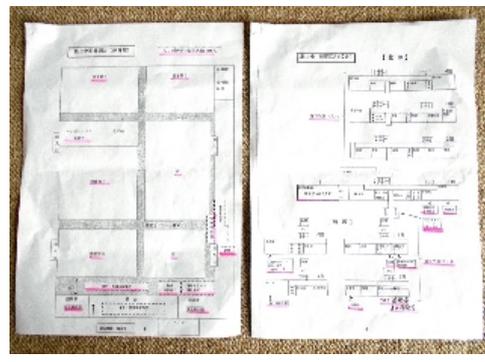


豊岡 三島市長

三島市危機管理課小糸さんによる「避難所衛生グッズ」の紹介と説明(写真上左)。豊岡三島市長よりコロナ感染に対する市の取組内容、市民の皆さんが安心、安全で暮らせる仕組み、また自らの命は自ら守る、自分たちの地域は自分たちで守るということの大切さをお話し頂きました(写真上右)。



レイアウト図1



レイアウト図2

北上小学校を避難所として開設した場合のレイアウト図です。写真上左のレイアウト図1(北上小配置図1(全体配置図))には、仮設トイレ・仮設風呂・炊き出し場所・受水槽・ゴミ置き場・防災倉庫(特設電話)・ペット飼育スペース・物資車両駐車場等が記載されています。

写真上右のレイアウト図2左側(北上小配置図2(体育館))には、受付・各地域の避難スペース(1人3mの時: 收容人員190人)・男性更衣室・女性更衣室・女性用部屋・情報掲示板・食糧・物資支給場所・総合相談窓口・本部スタッフ常駐場所・簡易無線・放送室などの場所が定められています。

また写真上右のレイアウト図2右側(北上小配置図3(校舎))には、避難所運営本部室・救護室・ペット飼育用スペース(風水害時)・要配慮者用居住室・配膳室・コロナ感染者・濃厚接触者・病人用居住室・女性専用スペース(授乳、育児、女性用干し場)・休憩室などの場所が定められています。



個室1-1



個室1-2

新型コロナウイルス感染拡大防止のためには、手洗いや咳エチケットなどの基本的対策の徹底に加え、厚生労働省から注意喚起されている3つの密「密閉」「密集」「密接」を避けた行動をとることが大事になってきます。

避難所開設にあたり、今回の訓練では…個室作製訓練を行いました。

写真上左右は、折りたたみのパイプ椅子6個を3個ずつ向かい合わせに並べ、その上にベニヤ板と体育館内にある運動用マットを敷いたベッドの作製です。またパイプとロープを組合せ、間仕切りカーテンとされています(菅田 徳倉第5町内会長の説明)。



個室2-1



個室2-2

写真上左右は、規格のアルミパイプを組合せ、そこに間仕切り用のカーテンが取付けられています(羽畑 徳倉第6町内会長の説明)。



個室3-1



個室3-2

写真上左右は、体育館内の既存の支柱及び移動可能な架台を利用してロープを張り、そこにブルーシートを掛け、間仕切りして個室化しています(溝口 萩町内会長の説明)。



AED模範演技



AED取扱い訓練

消防第4分団の女性隊員3名による、AEDの取扱い模範演技です(写真上左)。このあと会場内5か所に分かれ、出席参加者全員対象で取扱い訓練が実施されました(写真上右)。

参加団体として北上小学校区の町内会役員、そして支援・協力参加者として消防第4分団員の方々、北上小学校露木校長先生、三島市危機管理課より3名の現地派遣員、これらの方々が一堂に集まり、コロナ感染予防を考慮した「避難所の運用」について訓練(研修)をすることができ、大変有意義な内容でした。

取材: 中伊豆地区担当 生きがい特派員 安藤 智章